

産業建設常任委員会記録

平成30年12月17日

【開催日】 平成30年12月17日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時27分

【出席委員】

委員長	中村博行	副委員長	岡山明
委員	奥良秀	委員	河崎平男
委員	水津治	委員	中岡英二
委員	藤岡修美		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

副議長	矢田松夫
-----	------

【執行部出席者】

経済部長	河合久雄	公営競技事務所 長	上田泰正
建設部次長兼土 木課長	榎坂昌歳	下水道課長	森弘健二
下水道課技監	藤岡富士雄	下水道課管理係長	西崎大
人事課課長補佐	光井誠司	人事課給与係長	林善行

【事務局出席者】

局次長	石田隆	書記	光永直樹
-----	-----	----	------

【審査事項】

- 1 議案第122号 平成30年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第3回）について
- 2 議案第121号 平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算（第2回）について

午前 10 時開会

中村博行委員長 おはようございます。それでは産業建設常任委員会を開催いたします。今日はお手元にある審査内容で始めます。まず審査番号1番、議案第122号平成30年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第3回）について説明を求めます。

上田公営競技事務所長 それでは、議案第122号平成30年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算(第3回)について御説明します。このたびの補正は平成30年度の人事院勧告に対して、国については人事院勧告どおりの実施が閣議決定され、第197回国会臨時会におきまして、関連法案が可決されましたことから、本市についても国に準じた職員給与の改定を実施するため、関係団体との調整を進め、平成30年の民間給与との格差等に基づく協議が整ったことに伴うものであります。なお、今回の小型会計の歳出の組替えにより対応することから、これに伴う予算総額の変更はありません。補正の内容は歳出において競走事業費12万9,000円を増額し、調整として予備費12万9,000円を減額しております。予算書の5ページ、6ページを御覧ください。1款競走事業費1項総務管理費1目一般管理12万9,000円の増額のうち、内訳は、2節給料は2万7,000円の増額、3節職員手当等が8万6,000円の増額。4節共済費が1万6,000円の増額となっております。以上御審議のほどよろしく申し上げます。

中村博行委員長 説明が終わりました。今回は人事院勧告の関係で補正と思いますが、これについて質疑のある方、お願いいたします。

河崎平男委員 何人分でどのくらい上がったのか。

光井人事課課長補佐 おはようございます。人事課の光井と申します。よろしく申し上げます。今回4人分ということで、幾ら上がったかというのは

先ほど、所長が申した額になります。

河崎平男委員 アップ率はどのくらいか。

光井人事課課長補佐 率は平均で0.16%です。若者は多めに額が上がり、年の方については少なめに上がっているということになっています。

河崎平男委員 オートレース場の再任用も適用ですか。

光井人事課課長補佐 再任用職員も適用になっています。

岡山明副委員長 このたびのボーナスの部分で民間との格差があるということ
で0.0何%上がっているんですが、その分の上昇もこの中に加味されて
いるということですか。

光井人事課課長補佐 今回の補正については基本給と期末手当と勤勉手当と基
本給が変わったことによる時間外の単価が変わりますので、その部分が
入っております。

中村博行委員長 4節の共済費もこれに伴うものですか。

光井人事課課長補佐 そうです。

中村博行委員長 これについては決まったことではありますが、この際、せつ
かく見えていますので、今後の売上げに対してビッグレースなどあれば
御紹介ください。

上田公営競技事務所長 昨日までスピード王がありました。売上げも約10億
1,000万円ということで、10億の大台でした。昨年、一昨年と比較して、
大きな実績になったと思っております。このあと23日から普

通開催がありまして、2月にも12、13、14日にあります。本場開催として大きいレースは3月に21日から25日までの5日間の特別GI共同通信社杯プレミアムカップがあります。これは予算上12億台の予算を取っており、3日間休日ということで、売上げの実績になるように努力しているところです。勝ち上がりも今節の中で協議しておりまして、今までにない、売上げにつながるような工夫のある、かつ上がるようにもっていきたいと考えています。

中村博行委員長 勝ち上がりのシステムとか番組編成が売上げに大きく影響すると思いますので、よろしくをお願いします。

河崎平男委員 日程表はどこに置いているんですか。

上田公営競技事務所長 市内各支所、公民館。あとは日本写真判定で市内のガソリンスタンド等に置くようにしております。私も市内を回っており、不足するようであれば補充する形で置いています。

河崎平男委員 例えばドライブインとか人が集まる場所にも置いていますか。

上田公営競技事務所長 お店の方ほうにも置けるところは例えば、個別にいうとあれですけど、小野田、山陽の方ほうにもいろいろ飲食店等で、多くのお客さんが集まる場所には置いています。日本写真判定も商工会議所、青年部と連携してそうしたところも置くようにしています。特に市の公民館のほうでは結構出ますので、ポスター等含めて置くようにしています。それから新聞のようなパンフレットを作ったのですが、かなりの枚数を置いています。そうした効果もあったのかなと思っております。その辺は河崎議員が言われているように重要なところなので、できるだけいろいろなところに置いていきたいと思っております。どれだけ枚数がはけるかで、そこにそういったお客さんがおられるということが分かるので、そこは日本写真判定と連携して、もっとしていききたいと思いま

す。

岡山明副委員長 売上げが伸びている状況で、当初はCMをしていたと思うんですが、今はしていないという状況で、今後はされるのかどうか。射幸心というか、あおるじゃないけど、それに対してどういう対応をしようと思われていますか。

中村博行委員長 テレビCM関係の今後の見通しですね。

上田公営競技事務所長 当たるんですについては、CS放送で流しています。オートのほうでは山陽場ではもちろんのこと、各場でも定期的に流しています。また、特にネット環境の投票になりますので、ときどきヤフーの画面を見ると、当たるんですの広告が出ていました。JKAが運営している公式のホームページのところにも入れたりしています。実際にそういう効果があって、今の成立状況になっていますので、ネットの中の宣伝は強化されていると思っております。射幸心という部分では、当たるんですだけではなくて、それをあおらない対応は常に心がけています。この辺は経済産業省の指導の下いろいろな対応策を取ってきています。あくまでCS放送での宣伝はずっとしております。伊勢崎、川口、浜松、飯塚という開催の中でも大きいGⅠ、GⅡでも宣伝しながら、宝くじ感覚なんですか、公営競技の宣伝の中ではある程度強化しながら、射幸心あおるようなところは気を付けております。

中村博行委員長 少しデリケートなところはありますけどね。

岡山明副委員長 女性を取込むというか、カープ女子みたいな形で、例えばオート女子じゃないけど、女性を取り込むようなCMでもしていただければという、私からの要望です。

河崎平男委員 先ほど3月21日から特別GⅠと言われましたよね。プレミア

ムカップ。このことについて、特別に何かやられるというものはあるんですか。年度末の最後の大きなレースで、何かやられる計画はありますか。

上田公営競技事務所長　　ございます。既に発表されています。主催が商工会議所の青年部の関係なんです、3月3日にリレーマラソン。これはもう募集も行っています。そのあと、このプレミアムについては、本当は言いたいんですが、まだ出ていなくて。前年度はいろいろイベントをやっております。そうしたイベントも今計画中でございます。入場者数も日曜日でも3,000人が限界のところですが、4,000人、5,000人が入るような、イベントを企画しています。先ほど言いました、勝ち上がりやこの特別GIというのはトップの選手が来ます。選手はSG級。施行者にとって収支改善になる、賞金についてはGI並みということで。いろいろな費用効果も含めて、日柄も3月末ということで、いろいろとイベントを考えております。また今回雨だったのでできなかったのですが、いろいろな古い競走車を整備されている団体がありまして、その協力を得まして、イベントができるのではないかと考えています。いろいろなイベントの集大成みたいな、年度末ということもありますので、今まで行った効果のあったイベントがここに集約されるのではないかと考えております。言える段階になりましたら、どんどん宣伝してまいります。

中村博行委員長　　また近づいてきたら、イベントの紹介もされると思いますが。

藤岡修美委員　　いろいろなイベントの計画があるということですが、2020年は東京オリンピック、パラリンピックがある。パラサイクリングの練習場になっていますが、その辺との連携というか、合体したようなイベントが組めたら、また違ったオートのイメージが出てくると思うんですが、その辺の何か企画はありませんか。

上田公営競技事務所長　パラサイクリングの合宿をオートレース場で行っております。これまで大きなレースのときに、どうしても開催外で合宿するので、どうしても開催のときにパラサイクリングの選手の紹介というのは難しいんですが、例えばイベントの中でオートレースの模擬レースをしたことも去年、県主催のあいサポートのイベントをやりました。そうした連携もあります。ただ2020年の東京パラリンピックに向けて、だんだん大事な合宿になってくるので、そうはいつでもオートレースの中での紹介もできるだけ努めていきたいと思います。また、地元のイベントで、厚狭のほたる祭りでもパラサイクリングの選手の紹介をしまし、できるだけそういったイベントにマッチしていく機会がございましたら、紹介していきたいと思います。私たちは施設をお貸ししていますが、そうした役目もあると思いますので、中心は地域振興部になると思いますけどできる限り、サポートしていきたいと考えております。

水津治委員　競走会と良い関係の中で、相談等もされながら進んでおられますが、山陽オートレース場は歴史が長い中で非常に詳しいファンがたくさんおられます。話をするたびにいろいろなアイデアを持っておられます。そういった中で意見箱とか積極的な意見を聞くということは、今までしたか、今後計画があるかお尋ねしたいんですが。

上田公営競技事務所長　お客さんの声は常に聞いております。特に意見箱は設けてないんですが、市の職員も実際にほかの場ではあまりないと思いますが、開催中は職員が出て初心者情報コーナーということで、オートレースに初めて来られた方とか、経験者の方へも情報を出しております。選手の特徴の一覧表を出したり、予想はできないんですけどJKAの予想している部分をお見せしたり、その中でいろいろな声を聞いたりしております。それを日本写真判定にフィードバックして、日本写真判定は普段、お客さんがいるところにいますので、いろいろな声を積極的に聞いたりとか、ファンイベントの中でファンの意見を聞いたりしていますので、コアなファンから初心者までの意見を聞いた中でちゃんと記録し

て、次の開催に生かせるように努力しておりますので、市の若い職員
の力や、日本写真判定の民間の力を借りて、いろいろな意見を聞いて効果
のある開催にしていきたいと思っております。

岡山明副委員長 駐車場の件だけ確認しておこうと。何か進展があれば。

上田公営競技事務所長 これまで、一般質問等でも答えております。地権者
の方もおられるので、またいろいろな交渉の中で話をしていく必要もあ
りますし、いろいろな事業を進めていく中で、対応の可能性が出てきて
いると思いますので、慎重に取り扱っていきたいと考えております。

中村博行委員長 オートレースのほうも関係者、選手会も含めて、努力がここ
にきて身を結んだというように考えておりますけども、今後も先ほどか
ら委員の皆様からあったように、ネット関係で言えば若い人、古い競走
車、メグロとかキョクトウとかフジとかトライアンフとか、そういった
ものの展示を考えられるということは、オールドファンにもう一回来て
もらうという感じで、全体的にウェルカムという形の方向性でやられる
ということだと思います。今後しっかりこのいい流れを維持、もっと発
展させていただくようお願いしておきます。それでは質疑を打ち切り
まして、討論はございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論はありま
せんので、採決に移ります。議案第122号平成30年度山陽小野田市
小型自動車競走事業特別会計補正予算（第3回）について賛成の方の挙
手を求めます。

（賛成者挙手）

中村博行委員長 全員賛成です。したがって、議案第122号平成30年
度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第3回）につ
いて可決すべきものと決しました。ありがとうございました。議案第12
1号平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算（第2回）

について、執行部の説明を求めます。

森弘下水道課長 議案第121号は平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算第2回についてです。今回の補正は人事院勧告に伴う人件費の調整によるものであり、下水道事業費の増に伴う歳出の増。そして繰入金が増に伴う歳入の増を計上したものです。歳入歳出の予算総額にそれぞれ52万1,000円を増額し、歳入歳出の予算総額を31億9,811万円とするものです。それでは詳細につきまして、歳出から御説明いたします。7ページ、8ページを御覧ください。1款下水道事業費1項下水道事業費1目下水道事業一般管理費を16万3,000円の増額。2目施設管理費13万2,000の増額3目水質管理費を3万1,000の増額。4目下水道建設費を19万5,000円の増額で人事院勧告に係る経費を計上したものです。次に歳入について御説明いたします。5ページ、6ページを御覧ください。4款繰入金1項一般会計繰入金1目下水道事業費繰入金1節下水道事業費繰入金は、52万1000円の増額で、人件費の増額によるものです。以上御審議のほどよろしく御願いいたします。

中村博行委員長 それでは説明が終わりましたので質疑を求めます。

河崎平男委員 この下水道は何人分でどのくらいの率ですか。

森弘下水道課長 一般職員が15名と臨時職員が1名です。給与として0.16パーセント引き上げるものと、勤勉手当を0.05か月引き上げる改定となっております。

河崎平男委員 臨時の職員も該当するということですか。

森弘下水道課長 済みません。臨時職員ではなく、任期付職員です。

中村博行委員長 ほかにありますか。先ほどと同じような内容ですね。それで

は質疑を打ち切りまして、討論はございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論はありませんので、採決に移ります。議案第121号、平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算（第2回）について賛成の委員の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

中村博行委員長 全員賛成です。したがいまして、議案第121号、平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算（第2回）について可決すべきものと決しました。本日の審査事項は全て終了しましたので産業建設常任委員会を終了します。お疲れ様でした。

午前10時27分 散会

平成30年12月17日

産業建設常任委員長 中 村 博 行